

ボランティア活動にあたって病院からのお願い

原則について

- ① 患者さんの個人情報（氏名、病名など）、その他病院で知ったことは、他言しないでください。ボランティアをやめた後も同様に他言しないでください。
- ② 個人の政治思想や宗教活動を持ち込まないでください。
- ③ 参加する前後の手洗いの徹底ほか、感染症等に注意し、御自身と患者さんの健康に十分気を付けてください。

患者さんやその御家族等への接し方について

- ① 全ての患者さんとその御家族等に、平等に、敬意と親しみをもって接してください。
- ② 常に笑顔と、明るい態度を心がけ、全ての患者さんとその御家族等に対し、丁寧な言葉遣いで接してください。
- ③ 患者さんから何か聞かれても、わからないことはわからないとハッキリお答えください。医療分野については一切お答えしないでください。
- ④ 御自身にとって不向き、重荷と思われることを頼まれた場合は無理をせず、理由を説明した上で、引き受けしないでください。
- ⑤ 服装は、華美ではない動きやすいものとし、靴は運動靴など、病院におけるボランティア活動にふさわしいものを着用してください。エプロン・名札等は病院で用意しています。
- ⑥ 患者さんやその御家族等に不快な感じを与えないよう、身だしなみを整えてください。爪は短くそろえ香水は使わないでください。
- ⑦ 患者さんやその家族から、物品等を受け取らないでください。
- ⑧ 患者さんとの対応等で分からないことがあれば、担当職員に相談してください。

留意事項

- ① ボランティア活動中に、ボランティアスタッフに生じた傷病等に対する補償はありません。ボランティア活動中の御自身の傷病に関し、御自身で傷病保険に加入されていない場合は、センターが一括して手続きを行うボランティア活動保険に加入してください。
- ② ボランティア活動は無理のない範囲で行ってください。
- ③ 予定の時間に間に合わない場合や欠席する場合は、必ず事前に連絡を入れてください。
- ④ ボランティア活動参加中、けがをしたり、気分が悪くなったりした場合は、遠慮なく担当職員に申し出てください。
- ⑤ 各々の活動は、参加日に活動記録を記入ください。
- ⑥ 私物は御自身の責任において管理してください。ボランティア控室に鍵のかかるロッカーを用意してありますので、ロッカーに入れて施錠管理してください。